

序章 この講座で学ばれるみなさんへ

1 1	884	→320 / •	T _ 1	۱۱
1 //			_	

1章 OJT(部下育成)の原形を考える ―現代に生きる "職場文化" の流れ―
1. 「伝える」ことと「学ぶ」こと
(1) まねる――「花傅書」の教え 13
(2) 写す——陶芸の世界 14
(3) まなぶ――習熟へのみち 15
2. 江戸時代の職業教育17
(1) 丁稚制度と適性の発見 17
(2) 丁稚から親方まで――西鶴の見た職業教育 19
(3) 奉公という"全人教育" 20
8. 匠たちの足どり21
(1) 職人――技能者――の教育 21
(2) 師匠の技を"盗む" 22
(3) 修業の実際 24
(4) 弟子か仕事か 26
4. 現代の名人 28
(1) 名人に共通するもの 28
(2) 個人指導のケース: 圓生の教え方 33
5. ふたたび「伝える」ことと「学ぶ」こと36
(1) 教える情熱と学ぶ意欲 36
(2) 何かが"変わる"こと 38
30
2章 能力開発とリーダー 一何のために指導するのか—
1. 部下育成と職場リーダーの役割
(1) "海図なき航海" 43
(2) 職場全体を見て人を動かす 45
(3) 職場指導のあらまし 47
(4) 第一線職場グループと管理・監督者 49

2.	『下指導と人間関係
(1)	上司の指示にしたがわない人びと 51
	"先輩万能"からの脱却 53
(3)	〈令令——服従〉から〈なっとく——協力〉へ 54
(4)	"なっとく"への条件——①説明と説得 55
(5)	"なっとく"への条件——②理解と共感 57
	教育訓練」から「能力開発」へ
	自動詞か他動詞か 62
(2)	経営者たちの人間観――「X理論」と「Y理論」 63
	事例——ある完全主義管理者の挫折 65
	H氏の基本的な問題点 68
(5)	まとめ 70
3章 ()JTの具体的な進め方
1. C	J T の しくみ ······ 78
	なぜ"しくみ"が必要なのか 78
(2)	能力開発のしくみづくり 79
2. 個	別指導とチーム指導
	何を指導するのか 84
(2)	個別指導 88
(3)	チーム指導 90
(4)	指導方法のいろいろ 92
3. 新	人の受入れ 109
(1)	受け入れる前に 109
(2)	受入れ指導 111
4. 仕	事の教え方
	古くてよいもの 116
	作業指導の進め方 117
(3)	作業分解 122
5. 小	集団による能力開発126
	小集団による問題発見 <i>126</i>
(2)	小集団の活性化と能力開発 127



	3)
4章 効果的なOJTのために一魅力あるリーダー, 魅力ある職場—	
1. 能力開発をはばむもの 6	
(1) 問題はどこに? 6	
(2) 正しく部下を評価する 9	
2. リーダー自身の自己開発——自・他を知る——12	
(1) 自分自身をよく知る 12	
(2) わかり合う=相互理解のしくみ 13	
(3) コミュニケーション・スキルの自己訓練 16	
3. チームメートの求めるもの 22	
(1) "痛み"のわかるリーダー 22	
(2) "鈍感なリーダー"の失敗 24	
(3) "成熟"の指針 25	
4. 職場ぐるみの能力開発 28	
(1) "創造的な職場"の条件 28	
(2) 成長のよろこび 31	
(3) 魅力ある職場風土の条件 32	
5章 行動の理解と能力開発 —コミュニケーション・動機づけ・学習—	
1. 職場指導とコミュニケーション	
(1) コミュニケーションとフィードバック 37	
(2) 「面接」というコミュニケーション 41	
(3) 二つの会話・職場面接のポイント 45	
2. 欲求と「動機づけ」 47	
(1) 欲求の5段階説 47	
(2) 動機づけとその要因 48	
(3) モラールと監督者 51	
(4) 欲求不満の表現行動 53	
(5) 「しつけ」と無気力 54 (6) 気になる行動 54	
(7) 仕事に満足できる条件 55	
o the Lampara and a second	
3. 能力開発と「学習」の心理 61 (1) 学習・能力・関心 61	
(2) 性格・個性 63	
(3) 「学習」の法則 65	

	4.	リーダーの職場行動 69
		"健全なチーム"とリーダー 69
	(2)	On the job で自己成長を 70
;		
. 10000		:::::::::::::::::::::::::::::::::::
	6章	ノーダーシップと部下育成
		目標達成とリーダーの影響力 81
	(1)	リーダーシップは対人影響機能 81
	(2)	職場の目標達成に向かって 82
	(3)	効果的なリーダーシップ 84
	(4)	リーダーシップの二つのタイプを見る 86
	2.)ーダーシップ開発の手がかり94
	(1)	自我像と認知像 94
	(2)	リーダーシップのチェックリスト 101
	(3)	リーダーと感受性 105
	3.	問題解決と能力開発 108
	(1)	問題意識をもつこと 108
	(2)	問題を発見する 109
	(3)	問題解決の手順 112
	7章 2	これからの職場と能力開発
	1. 3	変化する職場とリーダーの役割 ······123
	(1)	自動化・情報化と職場の変化
		一エクセレント・カンパニーの条件 123
	(2)	「リーダーシップ」の意味は変わった 124
		リーダーに求められる開発のポイント 125
		リーダーの "決め手" は感受性 126
		変化の中の能力開発128
		熟練技能者とME機器 128
		技能の伝承 131
) - ダーの自己開発136
		なぜ自己開発をするのか 136
	(2)	37.667
		自己開発のポイント 139
10		役付会活動における自己開発 141
		読書による自己開発 <i>143</i>
		部下との関わりで可能性が開ける 144
	1	おわりに 145